

# 亀岡市成人式 馬路町新成人 サンガスタジアム京セラで開催 おめでとうございます

今年の成人式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催自体が危ぶまれていましたが、成人式参加者の各中学校代表（亀岡川東学園

は人見成さん、河原仁美さん）による実行委員会の皆さんの熱意ある取り組みにより、開催場所をこれまでの「ガレリアかめおか」から「サンガスタジアム京セラ」に移して、



與津	河原	堤	中澤	名倉	上田	人見	飯田	堤
飛翔	仁美	啓介	初音	流輝	彩花	成	実玖	雄哉

【人見 成】コロナ禍という異例の事態の中、成人式実行委員会として様々な工夫を施し、サンガスタジアムにおいて無事開催できたことを嬉しく思っています。実行委員会という立場で、成人式を迎えてとても貴重な体験ができ、成人するという自覚も強く感じる事ができました。

この先どうなっていくかわかりませんが、今自分ができることを精一杯やり社会人になるための準備をしていきたいと思ひます。

【名倉流輝】成人式を無事に迎えることができ嬉しく思ひます。二十歳になり、今まで以上に自分の行動に責任を持って、4月から社会人として頑張りたいと思ひます。

【上田彩花】人生で一度きりの成人式。無事に成人式を迎えられたことを嬉しく思ひます。わがままで自由な娘をここまで育ててくれた家族や周りの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

二十歳の節目を迎え、これからは成人としてしっかり自覚を持ち、立派な大人になれるように頑張ります。

多くの華やかな晴れ着姿の新成人等の参加の下開催されました。

本年度新成人は約960名、参加者は約710名、馬路町からは9人の新成人全員が参加。式典に続いて、広いスタジアムのスタンドに各中学校ごとに恩師を囲んでの交流会があり、コロナ禍の中でマスク越しに旧交を温めておられました。

厳しい荒波が待ち受ける社会に船出される新成人の皆様のご活躍を期待いたしますと共に、幸多い人生を歩んで行かれますことを心から願うところであります。

おめでとうございます。

【河原仁美】2020年は突如COVID-19が流行し、先が見通せなくなった1年でしたが、無事成人を迎えることができました。これからの時代何が起るかかわかりませんが、一つ一つの行動に責任を持ち、誰に見られても恥ずかしくないような人生を歩んでいくと共に、誰かの人生の手助けができるような、大人になればと思ひます。

【飯田実玖】生きていれば誰もが二十歳の節目として経験することができる成人式に出られて、私にかかわるすべての人に感謝をしています。

厳しい状況の中、当たり前なのに感謝しながら、自分のこれからの生活が豊かになるように努力していきたいです。万事如意！

【中澤初音】社会が不安定な中ではごさいますすが、立派なスタジアムでこのような成人式を開催してくださり、ありがとうございます。

何より、私を元気に成人させてくれた両親への感謝も改めて実感しました。一人の大人として、周りをよく見て行動し、何事も積極的に挑戦していきたいと思ひます。

## 中川 洋子さん 法務大臣から感謝状

保護司として犯罪や非行のない明るい地域社会実現に向けた長年の更生保護のボランティア活動に対し、令和2年8月5日、中区の中川洋子さんが法務大臣からの感謝状を受けられました。

中川さんは平成18年から令和2年までの14年間、川東地区だけでなく他地域の保護観察処分を受けた10歳代から70歳代までの男女12名を担当され、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことのないよう立ち直りを助けるため、出所前の面接や受け入れ態勢の環境調整、出所後毎月4回の往訪来訪での面接、京都観察所への報告、時にはハローワークまで連れて行き、自立に向けた仕事の斡旋等、長い人では4年間保護観察をされていたとのこと。中には観察が外れてからも中川さんを慕って赤ちゃんを見せに來られた人もあったそうです。

中川さんは民生児童委員も平成16年から12年間さいていましたが、亀岡市内では保護司と民生児童委員の両方を同時に兼ねる唯一の人であったことから、その体験談を講師としてお話されたこともあったとのこと。75歳の定年退任をされた今、この仕事が自分にあっていた感じがするとつくづく思っておられ、対象者となる女性のためにも女性の保護司がもっと増えたら良いのにと思っていますとのこと。長い間ご苦労さまでした。



(人見 和男)

## 中澤和幸氏 亀岡市スポーツ賞「功労賞」受賞 堤 勝明氏 亀岡市スポーツ協会表彰「功労賞」受賞

多年にわたり馬路町の体育振興会役員として、馬路町の、また亀岡市のスポーツの普及・発展・競技力の向上への尽力を通じて、町民のコミュニティー活動の増進に寄与されたとして、二人の方が表彰を受けられました。

一人は中区の中澤和幸さんで、令和2年度亀岡市スポーツ賞「功労賞」を受賞されました。

もう一人は堤勝明さんで令和2年度公益財団法人亀岡市スポーツ協会表彰「功労賞」を受賞されました。今後とも馬路町のスポーツ振興にご尽力下さい。おめでとうございます。

## 四ヶ堤改修工事完了

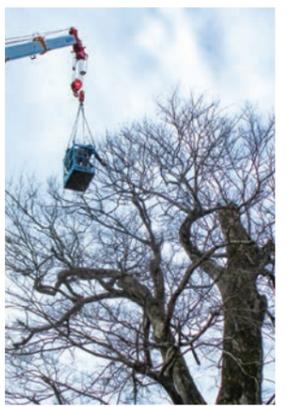
市道三ッ辻5号線から三ッ辻3号線の接続部分（通称お地藏さん）北側にある四ヶ堤の堤防道路（農道）が、崩落する危険があったことから、亀岡市の認定外道路工事の補助金を受け、堤製作所による施工を昨年末から行い、1月29日に完了いたしました。



これで安心して農作業に伴う農道利用が出来ます。

## 樹木の伐採について

亀岡市銘木に指定されている馬路生涯学習センター玄関前のムクノキの巨木の枝葉が大きく伸び、強風が吹くと折れて落下することが多くなってきました。八木宮司によるお祓いをしたのち、中澤造園の施工により思い切りよく枝葉の伐採を行い、周辺の安全確保を図りました。



2月7日、恒例の町内一斉内溝浚えが、この時期にしては非常に暖かい中、多くの町民の皆様参加の下で実施されました。積もった重い土砂や飛散する汚泥に苦労しながら軽トラックに積み込み、横山の捨て場へ何台も運び込まれました。例年秋に実施される町内一斉清掃のお陰で、空き缶・ペットボトル等の不法投棄物も少なく、また、土砂や汚泥の量も一部地域を除き年々減少傾向にあります。地域生活に必要な水路の機能をみんなで恒久的に維持していきましょう。

## 町内溝浚え

本当にご苦労様でした。 (川勝 昭三)



府道沿いで土砂の積込 川底から浚えられた土砂の山